が聞きた

今定例会の一般質問は、19人の議員が登壇し、行政運営について市長及び教育委員長 の考えをただしました。

質問、答弁の要旨を掲載します。(文責は質問議員)



給水活動と「ねぶたの湯」

認識し、概ね冷静かつ迅速に活 が災害対応マニュアルとして共通 急活動を行い混乱もなく、 部・現地対策本部を設置し災害応 に従って初動体制を取り、 の様に感じておられるか伺います。 な機能を果たせたか、 <u>_</u> 負問 アルが大規模災害に対し充分 本震災に当たり市防災計画 奥州市地域防災計画で 遭遇してど 全職員 対策本 の

拠点となっています。

今後の災害

格ハウス、

複層被覆によるハウス

に当たりましても、

地区センター

の導入事業を実施する予定です。

また、

資金融資関係では、奥州市

被災民の直接的な応急支援活動の

本部の一組織として地域における 地区センターや公民館は現地対策 給場所等重要な役割を担っており、

応策は何か伺います。

市独自として考えている対

県の新規事業により、

たかはし からし

議員

民の目線や要望にかなった対応を 実施して参ります。 や公民館等を活用し、 より被災住

改良策について伺います。 平泉バイパス森下交差点の 森下交差点の改良について

周知に努めます。

の制度資金も活用いただけるよう

フティーネット資金などの

)国・県

ております。併せて農林漁業セー 市と農協で利子補給の助成を行 家経営緊急対策特別資金に対 の二つの農協が協同で創設した農

平泉バイパス開通後の交通量を見 きわめた上で判断するとの事で、 きかけを行ってきたところですが ものと考えております。 えいただくなど、 た地域住民の皆様の生の声をお伝 れました。 本年度の計画調査費計上が見送ら 予算要求を行い、 昨年度振興局では、 体となって対応して参りました。 県南広域振興局及び平泉町と 森下交差点改良に向け ご協力頂きた 県関係部署へ働 計画調査費の

今後反省事項を集約し見直し整備 を進めて参ります。 を進めたものと認識しております

0

0

奥畜油

グ 使 営 対 策 に 策等 に

いにお つけ

> いる て農

00

道地

路域 行防 政災に行 つ政

つ

場所の他、救援物資や飲料水の供 ターの位置づけについて伺います 今回の震災では、避難収 災害時における地区 レセン

がたた藤田 議員

ましのり 慶則



複層被覆ハウス(胆沢区)